

● 預金・積金について

例年夏期・冬期に実施している「懸賞品付定期預金」について、夏期は令和5年7月1日に供用を開始した、「あましんスタジアム」を広く周知するため、「ネーミングライツパートナー締結記念定期預金」を発売、定期預金総額の0.05%相当額を天草管内2市1町の各スポーツ協会に寄附するなど、スポーツ振興による地域貢献活動・SDGs推進の要素も盛り込みキャンペーンを実施致しました。冬期は令和6年3月20日にオープンした「天草市立御所浦恐竜の島博物館」を記念し「オープン記念定期預金」を発売、御所浦地区に特化した懸賞品を採用するなど、文化振興を通じた地域貢献活動の要素も盛り込み預金増強に努めております。

なお、預金全体は超低金利による貯蓄マインドの低下に伴う要求払預金へのシフト等により、引き続き流動性預金が顕著に増加したこと、期末の預金・積金残高は1,474億68百万円と前年度から11億70百万円増加(増加率0.7%)致しました。

当金庫は、今後も、リスクの少ない安全確実な定期預金や定期積金等の預積金商品を中心に、地域貢献活動の要素も盛り込み各種キャンペーンを実施するなど、お客様の明るく豊かな生活や将来の資産形成をサポートしてまいります。

また、年金振込及び予約のご指定をいただけますよう、年金倶楽部「ふれあい会」の活動についてもさらに充実させてまいります。



第49回懸賞品付き定期預金「夏のお楽しみキャンペーン」

第50回懸賞品付き定期預金「冬のお楽しみキャンペーン」

● 預金・積金残高と貸出金残高及び預貸率の推移

(単位:百万円、%)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
預 金 ・ 積 金	135,349	140,797	144,287	146,298	147,468
貸 出 金	65,721	67,874	67,331	68,899	70,197
預 貸 率	48.55	48.20	46.66	47.09	47.60

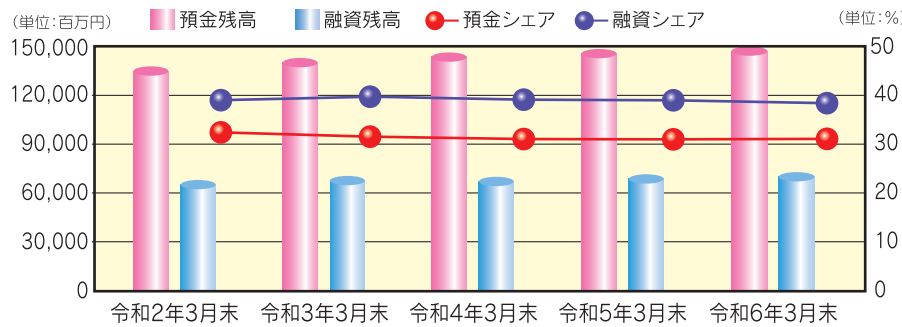
● 貸出金について

事業性資金については、アフターコロナにおける地域事業所の資金繰り支援やアパート・マンション等新築及び中古物件の購入資金の対応等を主因に増加しております。また、個人向け貸出金についても、地域で需要が高いマイカー・教育ローンに特別優遇金利を設定し通年でキャンペーンを実施したことや住宅ローンが堅調に推移したこと等により増加しております。さらに地公体融資も増加したことから、貸出金の期末残高は701億97百万円となり、前年度から12億98百万円増加(増加率1.8%)致しました。

当金庫の最大の地域貢献策は、「地元で資金を必要とする会員をはじめお客様へ安定的持続的に資金供給すること」と認識しており、地元唯一本店を置く協同組織の地域金融機関として、ある程度のリスクも取込みながら、積極的に地域の資金需要に対応しております。また、この取組みは、当金庫の徹底した地元優先の運営を行なう資金の確保や協同組織金融機関として求められる適正利益の安定的確保という課題克服のためにも最も重要な経営活動と位置付けております。

当金庫では、今後も、地域の課題解決と持続的発展を目指して、地元で資金を必要とされる事業所・企業や個人のお客様へ積極的にご融資してまいります。

● 預金残高、融資残高と天草地域内金融機関における預金シェア、融資シェアの推移について



(単位:百万円、%)

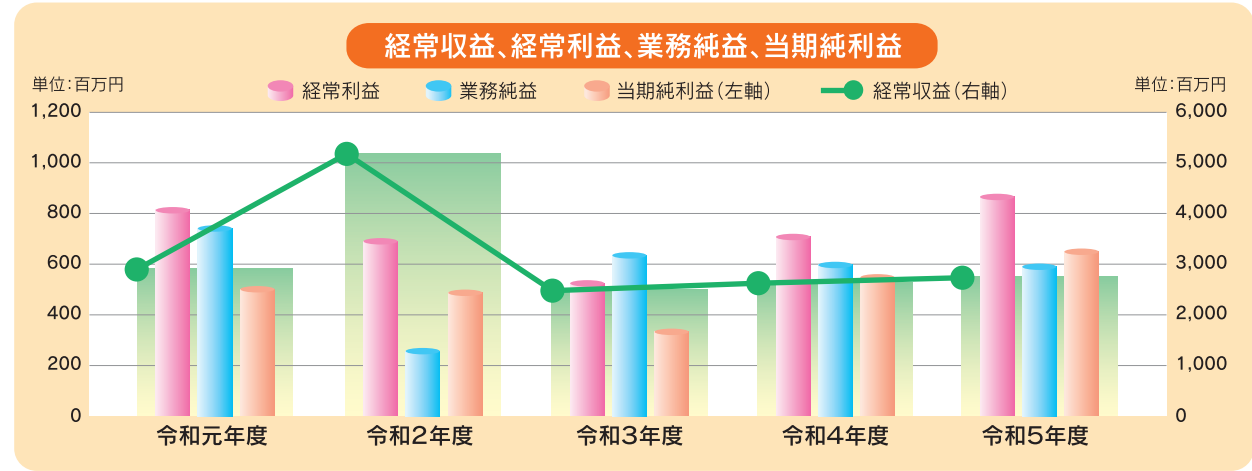
区 分	令和2年3月末	令和3年3月末	令和4年3月末	令和5年3月末	令和6年3月末
預 金 残 高	135,349	140,797	144,287	146,298	147,468
預 金 シェア	32.61	31.73	31.24	31.18	31.28
融 資 残 高	65,721	67,874	67,331	68,899	70,197
融 資 シェア	39.21	39.92	39.31	39.18	38.59

※ 預金シェア、融資シェアについて 天草地域内金融機関＝地方銀行・第2地方銀行・信用組合・労働金庫・天草信用金庫の令和6年3月末の預金残高の合計は、471,425百万円、融資残高の合計は、181,891百万円です。



「一般の部」入選 櫻田英士様 「包まれて」

● 損益の状況



損益面における収益は、貸出金平残が増加し同利回りも上昇したため、貸出金利息収入は前年度を上回りました。余資運用面では有価証券、預け金ポートフォリオの再構築を行い、投資効率を高め収益強化を図ったことから、経常収益は27億42百万円、前期比1億7百万円4.0%増加となりました。

一方、費用は利回り低下により預金利息等は前年度より減少したほか、経費において新型コロナウイルス感染症の減少により各種イベントが再開したことや物価の高騰等により物件費は増加したものの、臨時費用において有価証券の売却損が前期比76百万円と減少した為、経常費用は18億77百万円、前期比50百万円2.5%減少となりました。

この結果、経常利益は8億64百万円、前期比1億58百万円22.3%増加し、税引き後の当期純利益は6億48百万円、前期比1億1百万円18.4%増加となりました。

● 有価証券の時価情報と預証率

(単位:百万円)

○その他の有価証券で時価のあるもの

区 分	令和4年度					令和5年度				
	取得原価	貸借対照表 計 上 額	評価差額			取得原価	貸借対照表 計 上 額	評価差額		
				うち評価益	うち評価損				うち評価益	うち評価損
株 式	10,240	15,706	5,465	5,578	112	9,847	21,035	11,188	11,272	83
債 券	20,243	19,743	△ 500	156	656	15,367	14,610	△ 756	32	789
国 債	7,203	7,343	139	154	15	2,265	2,256	△ 9	32	41
地方債	8,694	8,178	△ 516	－	516	8,653	8,017	△ 636	－	636
社 債	4,345	4,221	△ 123	1	38	4,447	4,336	△ 110	0	110
そ の 他	424	712	288	288	－	424	697	273	273	－
合 計	30,908	36,161	5,253	6,022	769	25,638	36,343	10,705	11,577	872

※ 貸借対照表計上額は、当期末における市場価格等に基づく時価により計上したものであります。

※ 「うち評価益」「うち評価損」はそれぞれ「評価差額」の内訳であります。

(単位:百万円、%)

○ 預証率	項 目		令和4年度	令和5年度
	有 価 証 券 (期末残高) (A)		36,175	36,355
	預 金 ・ 積 金 (期末残高) (B)		146,298	147,468
	預 証 率	(A ／ B)	24.72	24.65
		期 中 平 均	21.19	19.62



「一般の部」入選 鬼塚 祐也様 「天空からの朝焼け」



「一般の部」入選 佐々木幸生様 「夕陽と出航」



「一般の部」入選 出永美喜男様 「ウルフルーム」



【一般の部】入選 古井 節代様 「油絵のような」



【一般の部】入選 (匿名) 様 「晴天の富岡半島を望む」



【一般の部】「あましんスタジアム」ネーミング・ライツ締結記念特別賞 坂口 真弥 様 「上天草の夏」



【一般の部】入選 岡田 和也 様 「参観日」